

平成30年度 大学生と札幌圏企業若手社員との交流会
開催結果概要

1 主催

石狩振興局

2 協力

千歳市、千歳科学技術大学

3 日時

平成31年2月19日（火） 14：15～16：15

4 場所

千歳科学技術大学 研究実験棟2階 D205教室
（千歳市美々758番地65）

5 参加学生

9名（男性6名、女性3名）

※所属大学：千歳科学技術大学、北海学園大学

6 就活サポーター（札幌圏企業若手社員）

企業名	氏名	性別
千歳市役所	笠原 亜由美 氏	女性
チトセ浜理薬品株式会社	奥田 康之 氏	男性
株式会社ネクシス	山崎 響太 氏	男性
株式会社北洋銀行	加藤 みづき 氏	女性

※五十音順（企業名）

7 スケジュール

- ・ 14：00～14：15 受付
- ・ 14：15～14：20 主催者挨拶（石狩振興局地域政策課 原口課長）
- ・ 14：20～15：45 グループトーク
- ・ 15：45～15：55 ワークシート記入（休憩含）
- ・ 15：55～16：13 フリートーク
- ・ 16：13～16：15 大学関係者より一言
（千歳科学技術大学キャリア支援課 佐藤課長）

8 実施概要

(1) グループトーク

学生は1テーブル2～3名に分け、合計4テーブル編成。各テーブルに就活サポーター1名がつき、20分で次のテーブルへ移動。一巡したところで終了としました。

仕事の内容、日常生活の様子、札幌圏で働いたり暮らしたりする魅力について語りました。

●学生からの質問（一部抜粋）

- ・就職先を選んだ理由は何か。
- ・北海道で就職した理由は何か。
- ・職場での人間関係はどのような様子か。
- ・就職活動はどのように進めたらよいか？



(2) ワークシート記入

グループトーク終了後、学生にグループトークを経て感じたこと等について、あらかじめ配布しておいたワークシートに記入していただきました。(以下、一部抜粋)

●交流会で「感じたこと」「わかったこと」「不安が解消されたこと」等

◆就活に関すること

- ・自分のやりたいことをしっかり分析してから企業とマッチしていくことが大事。
- ・大学で専門的に学んでいるものでなくても、行きたい企業を見つけ、そこから頑張ることが可能。

◆仕事に関すること

- ・好きなことであれば苦にならない。
- ・働き方は色々なものがあることが分かった。

◆社会人の生活に関すること

- ・自分を大切にすることや、休日を大切にすることがモチベーションやストレスを溜めないことだと分かった。

◆感じたこと、不安が解消されたこと

- ・「社会人になるからといって無理して変わる必要はない」という言葉に安心した。
- ・自分の不安な考えを口に出すことで、自身の現状を理解しつつ、アドバイスをもらうことで、前向きになれた。

●札幌圏で働くことが、自分にとって合っていると思う点

- ・首都圏では通勤にストレスを感じると思うが、(札幌圏は)スムーズで、押しつぶされることがない。
- ・地元ということもあり、自分の肌に合っていると思うから。
- ・家族のために北海道に残りたい。
- ・気温などの変化があまりなく、過ごしやすい環境である。

●大学卒業後、あなたは「どこで」「どのような」仕事に就いていると思いますか？

- ・民間企業（SE）で就職して、開発やインフラの知識を用いて働いていたい。
- ・北海道で人と関わる仕事、人を支える仕事をしたい。

●もっと聞いてみたいこと

- ・仕事がうまくいかなかった時、どうしているか解決策などを聞きたい。
- ・所属している学科では、IT企業への就職もあるが、プログラミングなどが苦手でも、仕事をしていくことは可能なのか。

(3) フリートーク

就活サポーターが会場前方に並び、学生から手挙げ方式で質問を受け、回答。グループトークで聞きそびれたことや、より深く聞きたいことなど学生からの自由発言の時間としました。

(学生)

学生時代最後の1年にどのようなことをしたか？

(サポーター)

- ・卒業論文と就職活動。
- ・卒業論文とアルバイト、自動車免許取得。何をやりたいかを早めに決めてスケジュール管理していた。
- ・T A (授業補佐)、卒業論文。就職先は5月頃に決定していた。
- ・卒業論文、自動車免許取得、就職活動。学生最後なので旅行へ行ったりした。時間の使い方が大切。

(学生)

お客様や同僚、先輩などと話したり、教えてもらったりする時に気をつけていることは？

(サポーター)

- ・環境に慣れることが大事だと思う。
- ・一文を長くせず、伝えたいことを簡潔にすること。後輩からの質問は、否定しないように心がけている。
- ・相手に対する否定から入ると相手が話せなくなることがあるので、否定はしない。上司の指示は2つ先まで聞き、行動している。
- ・相手に敬意を払うことを大事にする。
相手の時間を無駄にしないよう、質問がある時は先に聞きたいことをメモしておく。
クレームがあっても、敬意を持ち、受け止める。

9 終了後アンケート

- ①札幌圏ではたらく社会人のイメージはつきましたか。 ②本日の交流会の満足度を教えてください。

